



平成 31 年 4 月 12 日

各 位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
 代表者 代表取締役社長 寺田 和正
 (コード番号 7829: 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役 菅原 隆司
 (TEL 03-6400-5524)

繰延税金資産の取崩し及び特別損失の計上並びに 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 2 月期において、繰延税金資産の一部取崩しと特別損失の計上を行いましたのでお知らせいたします。また、平成 30 年 10 月 15 日付で公表しました平成 31 年 2 月期（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）の通期連結業績予想と、実績値の差異についてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩し及び特別損失の計上とその内容

当社は、当期構造改革により収益体質となったものの、現時点での将来計画を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性と固定資産の将来価値を慎重に検討し、繰延税金資産の一部を取崩すこととして法人税等調整額 15 億 51 百万円を、減損損失として 2 億 57 百万円を計上いたしました。

2. 平成 31 年 2 月期通期連結業績予想値と実績値の差異（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,908	603	551	304	8.61
実績値(B)	27,744	664	619	△ 1,337	△ 37.90
増減額(B-A)	△ 163	61	68	△ 1,641	
増減率(%)	△ 0.6	10.1	12.5	-	
(ご参考) 前期実績 (平成30年2月期)	32,158	△ 1,653	△ 1,736	△ 3,669	△ 103.96

3. 差異の理由

前回発表予想に対し、親会社株主に帰属する当期純利益が上記の繰延税金資産の一部取崩しによる法人税等調整額の計上と減損損失の計上により、前回予想を下回りました。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上